

親子相互交流療法



親子相互交流療法(PCIT)は

- 幼い子どものこころや行動の問題
- 子育てに悩みを抱える親(養育者)

に対し、**遊びを通じて親子の相互交流を** 深めその質を高めることによって、より **良い親子関係に向かう**よう働きかける心 理治療です。

☆多くの実証研究によって効果が確認さ れています。

☆米国フロリダ大学のSheila Eyberg博士 によって考案され、世界中に広まってい ます。

福岡歯科大学医科歯科総合病院小児科で 専門セラピストによる 親子相互交流療法(PCIT)を 受けることができます。

詳しい内容は次のページをご覧ください

PCITは完全予約制です

保険診療で実施します

毎週水曜日 13:30~15:30

はじめての方、ご興味のある方は 小児科外来に電話でご連絡下さい。 TEL:092-801-0411(代)

受付時間:13:30~16:30(平日のみ)

☆簡便な子ども指向相互交流トレー **ニング**や親(養育者)だけが参加す るCAREプログラムを受けることも できます。遠慮なくご相談下さい。

子どものどのような行動に効果がありますか?

言うことを聞かない、かんしゃくを起こす、叩いたり蹴ったりする、暴言、 物を壊す、落ち着きがない、嘘をつく、自信がない、など・・・

何歳の子どもに効果がありますか?

2~7歳での効果が実証されています。また、12歳まで可能とされています。











子ども指向相互交流トレーニング:

親子間のコミュニケーションスキルを学 習したうえで、ライブでコーチを受けな がら親子で遊ぶセッションを2~4回行い ます。決まった問題行動があるお子さん や8歳以上のお子さんに向いています。

CARE(子どもと大人のきずなを深める) プログラム:

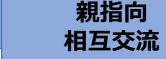
親子のコミュニケーションに焦点を当て たペアレント・トレーニングです。親(養育者)が対象で、親子のライブコーチ ングはありません。通常1回60分のセッ ションを3回行います。

PCIT Japan: https://www.pcit-japan.com/

親子相互交流療法の流れ

子ども指向 相互交流

子どものリードで遊びながら 親子の良い関係をより強めます



親のリードで遊びながら 親子でしつけを学びます



セラピスト が治療前の 親子の様子 をみます

セラピストがコーチングします

セラピスト が治療後の 親子の様子 をみます

親が 子ども指向相互交流 のスキルを学びます

親子で遊びながら コーチを受けます 親が 親指向相互交流 のスキルを学びます

親子で遊びながらコーチを受けます











2

親子相互交流療法の大きな特徴はライブ・コーチングです。

プレイルームの外にいるセラピストから、その場でイヤホンを通して親に分かりやすくコーチングするため、効率よくスキルが身に付きます。

保護者も子どもも体験しながら習得し、変化していきます!

一般的に、毎週 週1回 60分~90分、16~20回(4~6か月)で修了します。

● 育児に悩みがある親● 気になる行動がある子ども